

2018年気候変動質問書

スコアリングについて

2018.5 CDP日本事務局

質問書・ガイダンス・評価手法＋技術ノート

質問書(Questionnaires)



ガイダンス(Guidance)



技術ノート(Technical Notes)

TCFD



シナリオ分析



評価手法(Scoring Methodology)



水会計(Water Accounting)

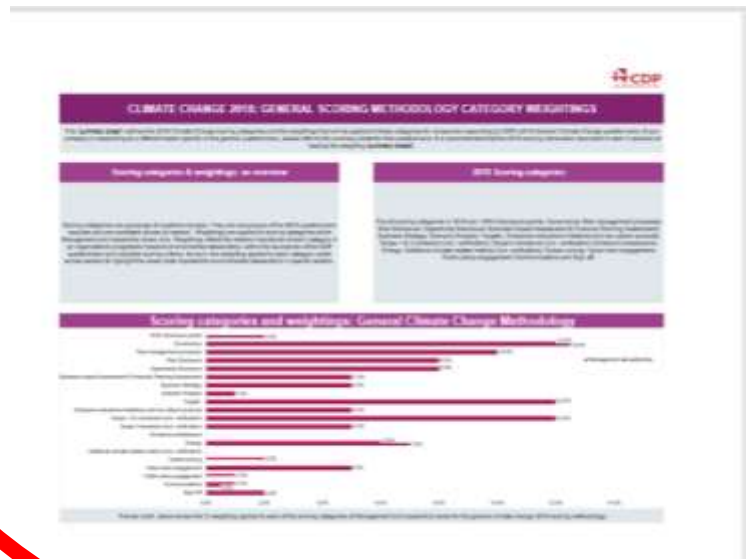


2017との対応表、カテゴリ資料

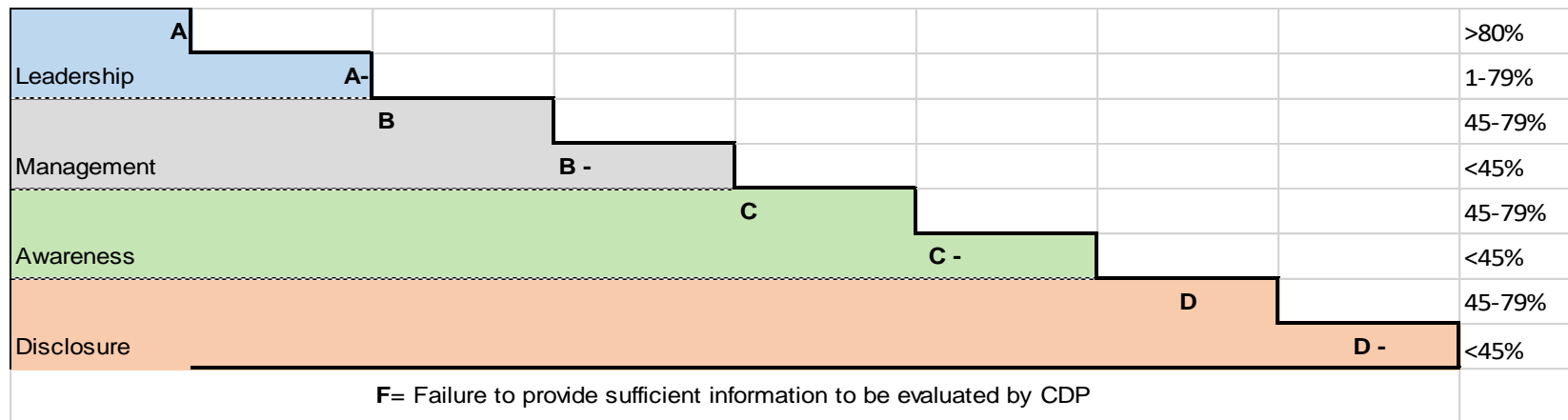
2017年との対応表



カテゴリ別重みづけ(セクター別)
※マネジメント(B)レベル、リーダーシップ(A)レベルのみ



段階ごとのスコアの閾値



- ▶ レベルごとに2段階ずつ
- ▶ This way the score is communicated in a consistent, intuitive way and illustrates the continuous development a company goes through

非回答企業について

▼ CDP情報開示要請に対して期日までに回答しなかった企業は、“F”のスコアとなります。これは、CDPに十分な情報を提供できなかったという意味でのF(failure to provide sufficient information to CDP)です。

▼ Fは環境スチュワードシップの失敗(failure in environmental stewardship)を意味するものではありません。

この“F”については以下については適用されません。

- 自主回答企業

- *Companies that are not part of a scored sample*

スコアリングの基本(例 開示レベル)

C1.2

気候関連事項について、取締役レベル以下において最も責任のある管理上の役職(複数可)または委員会(複数可)を教えてください。

Response options

Please complete the following table. You are able to add rows by using the "Add Row" button at the bottom of the table.

Name of the position(s) and/or committee(s)	Responsibility	Frequency of reporting to the board on climate-related issues
Select from: <ul style="list-style-type: none">Chief Executive Officer (CEO)Chief Financial Officer (CFO)Chief Operating Officer (COO)Chief Procurement Officer (CPO)Chief Risk Officer (CRO)Chief Sustainability Officer (CSO)Other C-Suite Officer, please specifyPresidentRisk committeeSustainability committeeSafety, Health, Environment and Quality committeeCorporate responsibility committeeOther committees, please specifyBusiness unit managerEnergy managerEnvironmental, Health, and Safety managerEnvironment/Sustainability managerFacility managerProcess operator managerProcurement managerPublic affairs managerRisk managerThere is no management level responsibility for climate-related issuesOther, please specify	Select from: <ul style="list-style-type: none">Assessing climate-related risks and opportunitiesManaging climate-related risks and opportunitiesBoth assessing and managing climate-related risks and opportunitiesOther, please specify	Select from: <ul style="list-style-type: none">More frequently than quarterlyQuarterlyHalf yearlyAnnuallyLess frequently than annuallyAs important matters ariseNot reported to the board

開示レベル要件

各列(column)が完成:

- 「役職そして/または委員会の名前」- 1ポイント
- 「責任」- 1ポイント
- 「気候関連事項を取締役に報告する頻度」- 1ポイント

または、

「役職そして/または委員会の名前」に「気候関連事項について経営レベルでの責任はない」を選択- 3ポイント

Disclosure numerator	Disclosure denominator	Awareness numerator	Awareness denominator	Management numerator	Management denominator	Leadership numerator	Leadership denominator
3	3	0	3	3	3	1	1

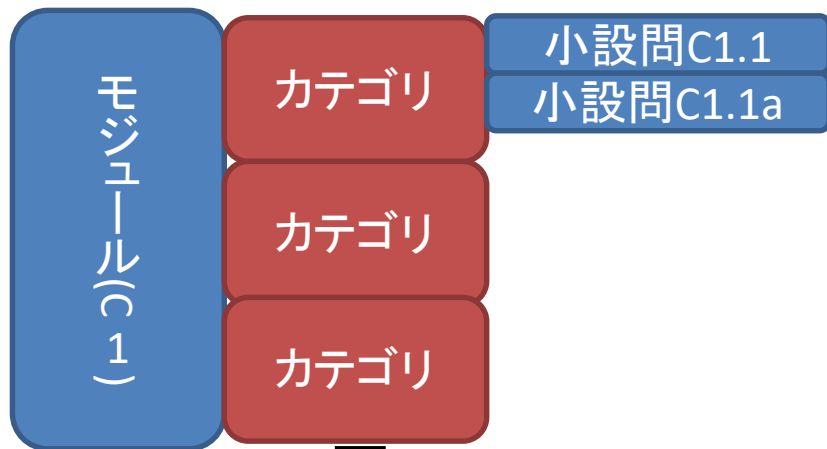
例:

2項目のみ回答→分子:2点

配点→分母:3点

$$\frac{\text{分子 } 2\text{点}}{\text{分母 } 3\text{点}} \rightarrow 66\%$$

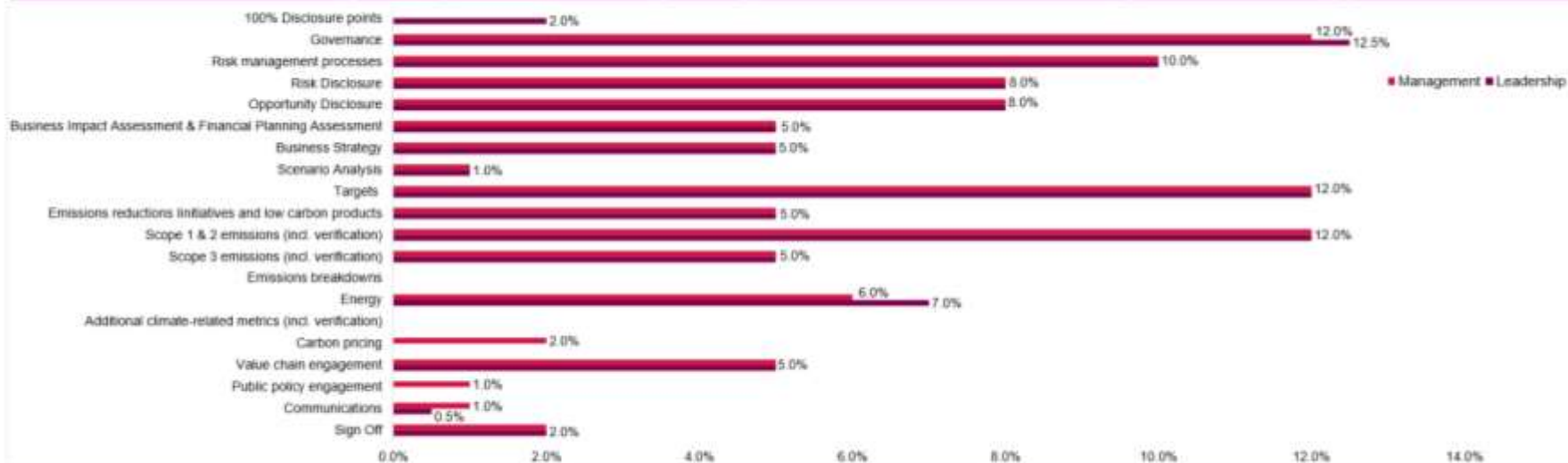
評価のためのカテゴリの導入



管理、リーダーシップは、
カテゴリごとのウェイトを設定(セクター別)

General scoring categories, grouped by modules and questions													
Module	Scoring Category	Question Number	D	A	M	L	Module	Scoring Category	Question Number	D	A	M	L
Introduction	10% Disclosure profile	10.1					Sustainable Development	Sustainable Development	10.1				
		10.2							10.2				
		10.3							10.3				
		10.4							10.4				
Governance	Governance	11.1					Energy	Energy	11.1				
		11.2							11.2				
		11.3							11.3				
		11.4							11.4				
Risk and Opportunities	Risk management processes	12.1					Additional climate-related metrics (not verifiable)	Additional climate-related metrics (not verifiable)	12.1				
		12.2							12.2				
		12.3							12.3				
		12.4							12.4				
Business Strategy	Business Strategy	13.1					Verification	Verification	13.1				
		13.2							13.2				
		13.3							13.3				
		13.4							13.4				
Targets and Performance	Targets	14.1					Carbon pricing	Carbon pricing	14.1				
		14.2							14.2				
		14.3							14.3				
		14.4							14.4				
Transition Technology	Transition Technology	15.1					Engagement	Engagement	15.1				
		15.2							15.2				
		15.3							15.3				
		15.4							15.4				
Stakeholder	Stakeholder	16.1					Stakeholder	Stakeholder	16.1				
		16.2							16.2				
		16.3							16.3				
		16.4							16.4				

Scoring categories and weightings: General Climate Change Methodology



The bar chart above shows the % weighting applied to each of the scoring categories at Management and Leadership levels for the general climate change 2018 scoring methodology

ウェイトを用いた計算

	管理レベル	管理ウェイト	
モジュール1	$\frac{25}{50} = 50\%$	10%	$50\% \times 10\% = 5\%$
モジュール2	$\frac{40}{50} = 80\%$	90%	$80\% \times 90\% = 72\%$
			<u>77%</u>

減点法の箇所

C6.3

御社のグローバルな総量でのスコープ2の排出量は、CO2換算で何トンでしたか？

	開示	分子	分母	認識	分子	分母	管理	分子	分母	リーダー	分子	分母
C6.3※スコープ2排出量	C5にて開示スコアが満点 - 数値が回答されていない →0/8 - ロケーション基準の値のみ 回答→1/1 - マーケット基準の値のみ 回答→1/8 - 両方回答→2/2	0,1 or 2	1,2 or 8	i) C6.2の「スコープ2マーケット基準」の列にて、「スコープ2マーケット基準の値を報告している」を選択しているが、本設問のマーケット基準の列にて値を報告していない→0/2。それ以外の場合は0/0 ii) C6.2の「スコープ2ロケーション基準」の列にて、「スコープ2ロケーション基準の値を報告している」を選択しているが、本設問のロケーション基準の列にて値を報告していない→0/2。それ以外の場合は0/0 ※ロケーション基準、マーケット基準両方が選択されていて、両方の値が記載されていない場合、→0/4	0	0,2 or 4		0	0		0	0



このような場合、分母のみ加点し、分子は加点がないので、獲得%は低くなります。

比例スコアリングの事例(Proportional Scoring)

それぞれの完成した行について:

設問の配点/ 回答した行の数 (complete or incomplete) が得点となる。

事例

▼ 設問の配点が12で、

▼ 6 行について回答があり, うち4行が完成している場合

$12/6 = 2$: 設問の配点を回答のあった行の数で割る(完成、未完成にかかわらず)

$2 \times 4 = 8$: この数を、完成した行の数にかける

本設問のスコア: $8/12$: 完成していない行があるので、満点とならない

A List Theme Requirements

気候変動

- ▼ スコープ1と2の排出量が開示されていて (C6.1 & C6.3) スコープ1と2排出の検証/保証が満点 (C10.1a)
- ▼ 排出量について大きな除外がないこと (C6.4 & 6.4a)

Water

- ▼ 高い得点 (リーダーシップレベルで80%以上)

森林

- ▼ 該当する操業やサプライチェーンについてのデータを提供し、大きな除外がないこと (F0.6a, F0.7a);
- ▼ 全操業やサプライチェーンについて包括的・徹底的なリスク評価が実施されている (F2.1/F2.1a);
- ▼ 2020年以前までに全操業・サプライチェーンについての森林減少ゼロとする約束(コミットメント)をすること (F6.1b or F4.1b)

御社の取り組み内容から最大限の評価を得るために (回答のコツ)

以下にご注意ください

- ▼ それぞれの設問について、ガイダンスの該当部分やスコアリング方法をしっかりと読んでください。
- ▼ 回答欄を空欄にしないようにしましょう。空欄にすると失点がとても大きい構造になっています。
- ▼ スコアは、CDPに回答した情報に基づいてのみ評価されます。
- ▼ 質問書の多部分で回答していても、そこを参照するということはしないで、それぞれの設問に対して回答を書いてください。また、リンクやウェブサイトへの参照もしないでください。いくつかの例外をのぞいて、相互参照はスコアリング対象になりません。
- ▼ 添付ファイルを要する設問については、そのファイルに求められているデータが入っていて、必要な個所に添付されているか、確認してください。
- ▼ 受け入れている認証基準のリストを参照ください。 <https://www.cdp.net/en-US/Respond/Pages/verification.aspx>

“企業固有の説明”

▼2.3a 御社の事業に重大な財務上または戦略上の影響をもたらす可能性があるとして特定したリスクについて、その詳細を教えてください。→「企業固有の説明(Company specific description)」の欄に、企業“固有の”説明を記入—1ポイント

良くない説明(0ポイント)	平均的な説明(0ポイント)	良い説明(1ポイント)
平均気温の上昇によって、わが社の事業にマイナスの影響があり得る。	平均気温の上昇によって、エアコンや冷蔵に必要なエネルギー消費は増加し、コスト上昇をもたらします。わが社の店舗、オフィス、配送センターでのエネルギー消費の増加というリスクがあります。	わが社の工場の60%は、平均気温上昇が大きいとされている中央アメリカに位置しています。そのような気温上昇によって、エアコンや冷蔵の水準を保つのに必要なエネルギー消費は増加します。それによって、わが社の事業における操業コストは増加すると見込まれます。

“企業固有の説明”

▼2.4a 御社の事業に重大な財務上または戦略上の影響をもたらす可能性があるとして特定した機会について、その詳細を教えてください。→「企業固有の説明(Company specific description)」の欄に、企業“固有の”説明を記入—1ポイント

良くない説明(0ポイント)	平均的な説明(0ポイント)	良い説明(1ポイント)
気候変動による製品・サービスの需要増加によって、わが社の評判は向上する可能性がある。	気候変動によって、評判が上がると見込まれる。わが社は製品の持続可能性へのコミットについて、各種情報提供プログラムに積極的に参加している。	わが社の業績から、気候変動によって評判が向上し、製品・サービスへの需要が高まることが期待できる。わが社のブランドが持続可能であることを保証するための様々な情報プログラムに参加してきた。事例としては、包装に関する直接的キャンペーンや様々な持続可能性プログラムへの連携である。競合他社はこのようなエンゲージメントを実施しておらず、店舗、オンライン両方を通じた販売が、気候変動への認識が消費者の間で高まるにつれ、増加すると予測している。

事例やケーススタディ “STAR”

▼時期(time)または場所(location)を特定した説明であること。

例: 対策を実施した地域やサプライチェーンのどの部分であるか

▼STARを明らかにする

Situation(状況): 文脈や背景は？

Task(必要なこと): 何をしなくてはいけない状況か、または解決すべき課題はなにか？

Action(行動): とった行動は何か？

Result(結果): 行動による結果は？

→”企業固有の“という場合も、STARを含むことが望ましい。

スコアリングの原則

- ▼ **独立性:** CDPによるトレーニングを受けたパートナー機関が実施します。全スコアは厳格な品質保証チェックを受けます。
- ▼ **比較可能性:** CDPの方法論は、全世界の企業に対して、同一セクター内は同一手法です。— 同一内容の実施や同じ情報の提供が評価されます。
- ▼ **透明性:** ガイダンスやスコアリング方法についてオンラインで入手可能です。ウェビナーや説明もどなたでもご覧いただけます。
- ▼ **広範囲での実施:** 2017年には、8475以上の個別スコアを付けました。
- ▼ **影響:** スコア(評価)はCDPウェブサイトや報告書、ブルームバーグ、グーグルファイナンス、ドイツBorse、日経QUICKなどの端末にて公開され、投資家が直接利用します。